⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に1度は、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、
煙が出たら

❶ 電源を切る
❷ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

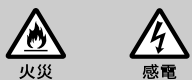
警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

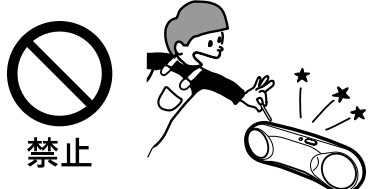
⚠注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

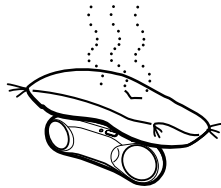
注意を促す記号

行為を禁止する記号

行為を指示する記号

下記の注意事項を守らないと **火災・感電**により **大けが**の原因となります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

本体を布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

⚠注意 下記の注意事項を守らないと **けが**をしたり周辺の**家財**に **損害**を与えたりすることがあります。

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。接続した機器のボリュームは徐々に上げましょう。とくに、MD、CDやDATなど、雑音の少ないデジタル機器を聞くときにはご注意ください。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による**大けが**や**失明**を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

乾電池
単4形アルカリ、単4形マンガン

⚠危険 **乾電池が液漏れしたとき**

乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口またはソニーサービス窓口にご相談ください。

液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

⚠警告

- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

⚠注意

- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。

SONY

3-258-803-**06**(1)

アクティブスピーカーシステム

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SRS-T33

 Printed in Thailand

正しくお使いいただくために

取り扱い上のご注意

- スピーカーユニット、内蔵アンプ、キャビネットは精密に調整してあります。分解、改造などはしないでください。
- キャビネットが汚れたときは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、使わないでください。
- 次のような場所は避けてください。
  - 直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど、温度の高い所。
  - 窓を閉め切った自動車内(特に夏季)。
  - 風呂場など、湿気の多い所。
  - ほこりの多い所、砂地の上。
  - 時計、キャッシュカードなどの近く。(防磁設計になっていますが、録音済みテープや時計、キャッシュカード、フロッピーディスクなどは、スピーカーの前面に近づけないでください。)
- 平らな場所に設置してください。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。
- 持ち運ぶ際、フロッピーディスクやクレジットカードなど磁気の影響を受ける物は、スピーカーシステムの近くに置かないでください。

モニター画面に色むらが起きたら

このスピーカーシステムは防磁型(JEITA*)のため、モニターのそばに置いて使うことができますが、モニターの種類により色むらが起こる場合があります。

色むらが起きたら
いったんモニターの電源を切り、15～30分後に再び電源を入れてください。

それでも色むらが残るときは
スピーカーをさらにモニターから離してください。

さらに
スピーカーの近くに磁気を発生するものがないようにご注意ください。スピーカーとの相互作用により、色むらを起こす場合があります。

磁気を発生する物
ラック、置き台の扉に装着された磁石、健康器具、玩具などに使われている磁石など。

* 電子情報技術産業協会の略称です。

主な仕様

スピーカー部

型式	フルレンジバスレフ型 防磁型（JEITA*）
使用スピーカー	直径 34 mm
インピーダンス	4 Ω
定格入力	0.2 W
最大入力	0.6 W

アンプ部

実効出力	0.18 W + 0.18 W（全高調波歪10%、1 kHz、4 Ω）（JEITA*）
音質補正回路	MEGA BASS回路
入力	ステレオミニプラグ付き入力コード（約25 cm）× 1
入力インピーダンス	4.7 kΩ（1 kHz）

電源部・その他

電源	単4形乾電池2本
最大外形寸法	約174 × 46 × 32 mm（幅／高さ／奥行き）
質量	約170 g（乾電池含む）
付属品	単4形乾電池（2）（お試し用） 取扱説明書（1） 保証書（1） ソニーご相談窓口のご案内（1）

別売りアクセサリー

プラグアダプター
PC-234S（ステレオ標準プラグ ⟷ ステレオミニジャック）、PC-236MS（ミニプラグ ⟷ ステレオミニジャック）
接続コード
RK-G138（ステレオ2ウェイプラグ ⟷ ステレオミニジャック）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

本体のCEマークはEU加盟国で販売されている製品にのみ有効です。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。 http://www.sony.co.jp/support

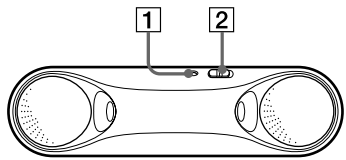
使い方相談窓口
フリーダイヤル……………0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥ 0466-31-2511

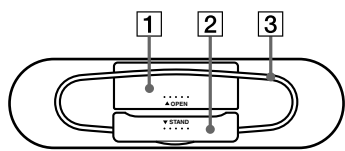
修理相談窓口
フリーダイヤル……………0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥ 0466-31-2531
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX（共通）0120-333-389

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

各部のなまえ

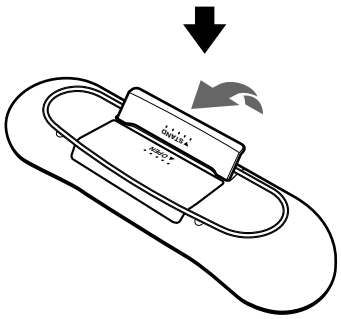
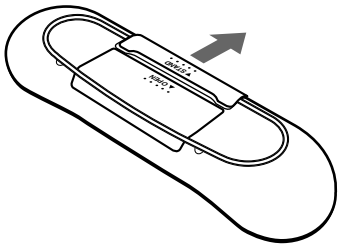
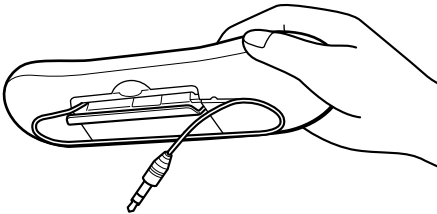
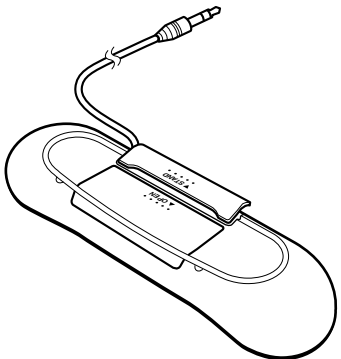
前面

1 POWERランプ
2 POWERスイッチ
ON：内蔵アンプを使って聞くときの設定。
OFF/DIRECT：内蔵アンプを使わずに聞くときの設定。

背面

1 **電池ケース**
別売りの単4形乾電池専用です。
2 **スタンド**
3 **コード**

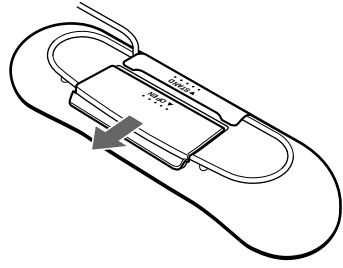
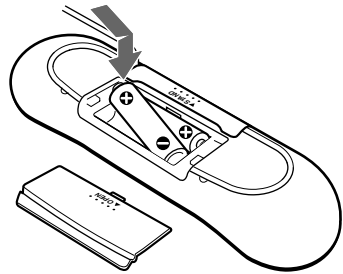
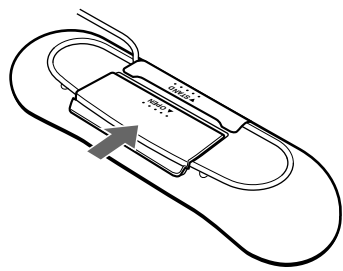
準備

本機からコードを取り出す

本機は、まずコードを取り出してからお使いください。

1 スタンドを矢印の方向にスライドさせて開ける。

2 本機を傾けて、プラグを取り出す。

3 プラグを持ち、コードを取り出す。

ご注意
本機は背面にコードが収納されています。電池のふたを開けるときは、電池のふたを開ける前に、必ずコードを取り出してください。

乾電池を入れる

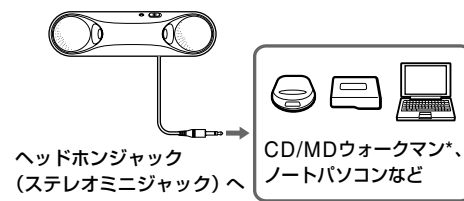
1 背面にある電池のふたを矢印の方向にスライドさせて開ける。
電池のふたは、はずれます。

2 別売りの単4形乾電池を入れる。

3 電池のふたを閉じる。

乾電池の持続時間　（5 mW + 5 mW 出力時）

電池の種類	持続時間
ソニー単4形アルカリ乾電池LR03(SG)	約16時間*
ソニー単4形マンガン乾電池R03	約8時間*

* 周囲の温度や使用状態により、上記の持続時間と異なる場合があります。

乾電池の交換時期
乾電池が消耗してくると、POWERランプのちらつきが多くなり、暗くなってきます。また、音がひずんだり、雑音が多くなったりします。その場合は、乾電池を2本とも新しいものと交換してください。

接続

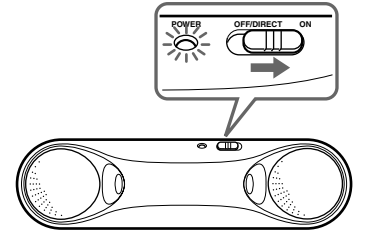
本機からコードを取り出したら、聞きたい機器に接続します。

* "ウォークマン"、"WALKMAN"、"WALKMAN"ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。

右スピーカーから音が出ないときは
ラジオなどのモノラルジャックに接続したときは、左スピーカーからしか音が出ないことがあります。別売りのプラグアダプターPC-236MSを使うと左右のスピーカーから音が出ます。

標準タイプのヘッドホンジャック（カセットデッキなど）に接続するには
別売りのプラグアダプターPC-234S、または接続コードRK-G138をお使いください。

使いかた

突然大きな音が出て耳を痛めないように、接続した機器の音量を下げておきます。

1 POWERスイッチをONにする。
POWERランプが緑色に点灯します。

2 接続した機器を再生する。
接続した機器の音量を調節します。
聞き終わったら、POWERスイッチをOFF/DIRECTにしてください。

ご注意
ウォークマンなどのバスブースト機能は解除してください。ひずみの原因になることがあります。

内蔵アンプを使わずに聞くときは
POWERスイッチをOFF/DIRECTにしてください。

故障かな？と思ったら

症状	原因	処置
音が割れる、またはノイズが出る	入力信号が大きすぎる。	接続した機器の音量を下げる。
	接続した機器のバスブースト機能を使用している。	バスブースト機能を解除する。
	乾電池が消耗している。	乾電池を2本とも新しいものと交換する。
	入力コードがしっかり接続されていない。	入力コードを確実に接続する。
	テレビに近すぎる所に設置されている。	テレビから離して設置する。
音が小さい、または音が出ない	POWERスイッチがOFF/DIRECTになっている。	POWERスイッチをONにする。
	接続した機器のVOLUMEつまみが最小(MIN)に絞られている。	接続した機器のVOLUMEつまみで調節する。
	入力コードがしっかり接続されていない。	入力コードを確実に接続する。
	乾電池が消耗している。	乾電池を2本とも新しいものと交換する。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは
お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではアクティブスピーカーシステムの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。